

< 事前 >

①【健康観察の実施】

参加児童の健康状態を把握する。

②【参加の自粛】

本人の発熱や風邪症状が見られる場合は参加できない。

③【事前説明の実施】

説明会や文書などで実施方法や対策を具体的に示し、事前に周知する。

④【手洗い準備】

児童が手洗いを行えるよう、石けんやアルコールなどを準備する。

⑤【会場との連携】

利用する会場や施設との連携を取り、対応策を事前に把握する。

⑥【延期の判断】

当該学年が学年・学級閉鎖中は延期や中止を検討する。

< 開催中 >

①【マスクの着用】

マスク着用は、基本的には個人の自由とする。施設側から求められた場合は、着用する。

②【バスでの対策】

移動に伴うバス内においても、可能な限り換気を実施する。

③【ハンカチ等の準備】

- ・タオルやハンカチは個人持ちとし、共有をしない。
- ・旅行時は、マスク（予備のマスクが必要な場合あり）、ハンカチ、ティッシュ等を持参させる。

④【活動前後の手洗い】

活動前後の手洗いをさせる。

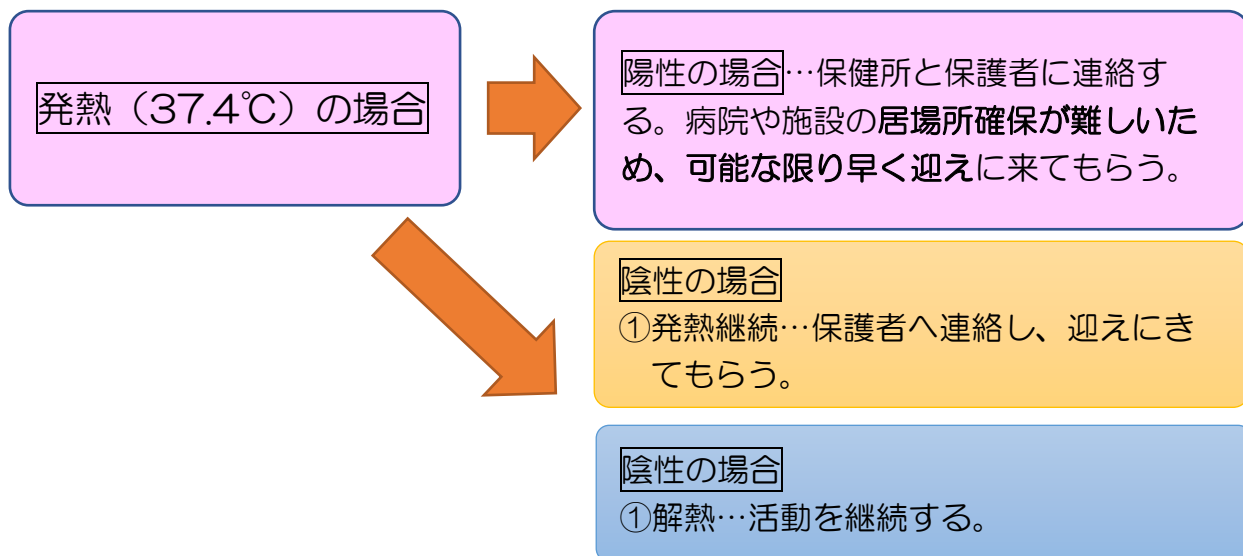
⑤【換気の徹底】

室内で活動を行う場合は、換気を実施する。

★ 【体調悪化時の対応】

連絡対応は、担任と連携しながら、担外が行う。

体調悪化の連絡⇒学校⇒保護者へ連絡し、お迎えをお願いする。担外教員があらかじめ調べた病院へ連れていく。他の児童や教職員は、活動継続を基本とする。



- ・料金…旅行会社の約款ではキャンセルができるのは2週間前までとなっている。したがって、料金がかかる可能性が高い。
- ・施設対応…隔離ができるかどうか、調査中。

< 体調悪化 事後 >

- ・【健康観察】全参加児童の健康状態について把握し、症状の確認を行う。
- ・感染児童への誹謗中傷が無いよう、指導する。

引率する教員などのスタッフに体調不良者が発生

①児童や他の引率職員とのかかわりを遮断する。

②代替の確保や別行動等の対応を行う。

◆現在具体的な対応について、市教委と検討中